■11/10(水)14:00~ ■11/12(金)17:45~

鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

思春期 彼女たちの選択

Adolescentes 2019年 フランス 135 分 カラー Blu-ray ロ小品子布 監督/セバスチャン・リフシッツ 出演/アナイス、エマ



育った環境も、性格も、似ていない仲良しのアナイスとエマ。13歳から18歳、思春期まっただ中 を生きる少女2人の5年間を追ったドキュメンタリー。まるでフィクションを見ているかのように彼女 たちが「登場人物」として立ち上がっていき、一瞬たりとも目が離せなくなる。音楽はクレール・ドゥ

たらが、豆場入物」としている上かっていき、一瞬にりども目が離せなくなる。音楽はグレール・ドゥニ作品でもお馴染みのティンダースティックスが担当。2020年ルイ・デュリュック賞受賞。「エマとアナイスの間に少しずつ差異が生まれ、それによって互いの距離が広がっていく。この差異、開いていく距離こそ、おそらく本作の最も美しく、そして最も神秘的な主題を構成しているだろう。それは社会構造だけではなく、若い女性たちが形作っていく彼女たちの人格そのものに属していて、可視化されず、形にもならない磁場がそこに広がっていくからだ」一マチュー・マシュレ

『カイエ・デュ・シネマ』創刊70周年記念特集

1951年にアンドレ・バザンらによって創刊された映画雑誌『カイエ・デュ・シネマ』は、ゴダール、トリュ フォー、ロメール、リヴェットらヌーヴェルヴァーグの監督たちを輩出、現在に至るまで、重要な映画批評 雑誌として世界中で読み続けられています。創刊70周年を記念し、同誌の編集長を1963~1965年 まで務めたジャック・リヴェットの長編第1作『パリはわれらのもの』の復元版を特別上映。そして、やはり 同誌の編集長を70年代に務め、その後、よりジャーナリスティックな、旅日誌の形式で映画について書 き続け、その死後も圧倒的な影響力を誇る映画批評家セルジュ・ダネーがリヴェットにインタビューす る、クレール・ドゥニ監督によるドキュメンタリーも上映します。

■11/6(±)18:00~ **■**11/13(±)14:00~

鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、小・中・高校生無料

現代の映画作家シリーズ:ジャック・リヴェット 夜警

Jacques Rivette, le veilleur (Cinéma, de notre temps) 1990年 フランス 127分 カラー・白黒 Blu-ray(ビデオ映像から変換) 日本語字幕 監督/クレール・ドゥニ、セルジュ・ダネー

出演/ジャック・リヴェット、セルジュ・ダネー、ビュル・オジエ、ジャン=フランソワ・ステヴナン

ジャック・リヴェットが、『カイエ・デュ・シネマ』で編集長を務めた時代からの仲間で、信頼を置く映画批評家セルジュ・ダネーと共に、かつて撮影したパリのいくつかの場所を訪れる。顔を撮ること、身 体を撮ることとは、セクシュアリティーとは、ヌーヴェルヴァーグとは、孤独であるとは、そして映画 とは、昼から夜へ、移動から静止へ、2人から豊かな言葉が流れていく。



■11/7(日)14:00~ ■11/13(土)17:30~ ※11/13(土)高校生無料 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

パリはわれらのもの

Paris nous appartient 1961年 フランス 142分 白黒 Blu-ray 日本語字幕 監督/ジャック・リヴェット

出演/ベティ・シュナイダー、ジャニ・エスポジート フランソワーズ・プレヴォ、ジャン=クロード・ブリアリ



ジャック・リヴェットが盟友ジャン・グリュオーと共に、仲間に先駆け1958年に撮影をスタートさせ たヌーヴェルヴァーグ作品。しかし製作は困難を極め完成まで2年を要した。トリュフォーやシャブロ ルが資金を提供し、ゴダールやジャック・ドウミも出演している。パリに来た女学生アンヌ・グービルは、シェークスピアを上演しようとする野心的だが資金に乏しい演劇グループに参加するが、やがて彼女は周囲に見え隠れする謎の組織による陰謀に巻き込まれていく…。

マルコス・ウザル

Marcos Uzal

1973年生まれ。セルジュ・ダネーらが創刊した映画季刊誌『トラフィック』や『Vertigo』にて映画批評 を書き始める。2017年より日刊紙『リベラシオン』にて映画批評を執筆。2020年5月に『カイエ・デュ・ シネマ』の新編集長に任命され、創刊から70周年を迎えるこの老舗映画雑誌に新たな息吹を与えるべ く、意欲的な企画や特集を提案している。

主な著書:『ジャック・ターナー 私はゾンビと歩いた』(2006年)、『イエジー・スコリモフスキ、特別なる シーニュ』(共著、2013年)、『ギィ・ジル 時間の流れと映画作家』(共著、2014年)など、すべてイメ ロー・ナウ出版社。



Nouveaux rendez-vo du cinéma français

Vol. 03

映画/批評月間

ランス映画の現在 vol.03

マルコス・ウザル(カイエ・デュ・シネマ)によるセレクション

2021年10月24日(日)~11月13日(土)





主催/広島市映像文化ライブラリー 共催/一般社団法人コミュニティシネマセンター 企画協力/アンスティチュ・フランセ日本 助成/アンスティチュ・フランセパリ本部

特別協力/カイエ・デュ・シネマ、笹川日仏財団

フィルム提供及び協力/Bart.lab、ベンディタ・フィルム・セールズ、セテラ・インターナショナル、エチェ・フィルム、国立映画アーカイブ、ラ・パクト パスカル・ラモンダ、東京国際映画祭、ラ・トラヴェルス、ヴュッター公園



セックス・アンド・ザ・フェスティバル Les Coquillettes

広島市映像文化ライブラリー

広島市中区基町3-1 16082-223-3525 http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/

■開館時間:火~土曜日 午前10時~午後8時(日曜日、祝日、8月6日は午後5時まで) ■休館日:月曜日(8月6日と祝日は開館)、祝日の振替日、12月29日~1月4日

映画/批評月間

フランス映画の現在 vol.03

マルコス・ウザル(カイエ・デュ・シネマ)によるセレクション

Mois de la critique

Nouveaux rendez-vous du cinéma français

2021年10月24日(日)~11月13日(土)

アンスティチュ・フランセ日本が、フランスの映画媒体、批評家、専門家、プログラ マーと協力し、最新の、あるいは知られざるフランス映画を選りすぐり紹介する特 集「映画/批評月間」。第3回となる今回は、ゴダール、トリュフォーらヌーヴェル ヴァーグの映画監督を輩出したことでも有名なフランスの映画雑誌『カイエ・デュ・ シネマ』の新編集長マルコス・ウザルと共にセレクションが行われました。

新世代の映画作家として、それぞれコメディというジャンルの中で独創的な作品 を生み出して注目されているソフィー・ルトゥルヌールとエマニュエル・ムレを特集。 そして、発見すべき映画作家としては、ヌーヴェルヴァーグの監督たちの助監督、俳 優を務め、「フランスのイーストウッド」(デプレシャン)とも評されるジャン=フラン ソワ・ステヴナンの監督作品を特集します。また、『カイエ・デュ・シネマ』が今年70周 年を迎えるのを記念し、ヌーヴェルヴァーグの監督の1人であり、同誌の編集長も 務めたジャック・リヴェットの長編第1作『パリはわれらのもの』、そしてそのリヴェッ トと、彼を敬愛し、同誌の編集長を引き継いだ偉大な映画批評家セルジュ・ダネー、 2人の対話が収められた貴重なドキュメンタリーをあわせて上映します。

タイムテーブル

10/24(日)	10:30〜 思い出の船乗り セックス・アンド・ザ・フェスティバル	14:30~ 防寒帽
10/26(火)	14:00~ 男子ダブルス	18:00〜 走り来る男
10/27(水)	14:00~ ミシュカ	18:00~ 防寒帽
10/28(木)	14:00〜 思い出の船乗り セックス・アンド・ザ・フェスティバル	18:00~ 奥様は妊娠中
10/29(金)	14:00~ カプリス	18:00~ 言葉と行動(ラヴ・アフェアズ)
10/30(土)	14:00~ 走り来る男	18:00~ ミシュカ
10/31(日)	10:30〜 男子ダブルス	14:00~ 奥様は妊娠中
11/2(火)	14:00~ 言葉と行動(ラヴ・アフェアズ)	18:00~ カプリス
11/5(金)	14:00~ あの頃エッフェル塔の下で	18:00~ ルーベ、嘆きの光
11/6(土)	14:00~ バーニング・ゴースト	18:00~ ジャック・リヴェット 夜警
11/7(日)	10:30~ 涙の塩	14:00~ パリはわれらのもの
11/10(水)	14:00〜 思春期 彼女たちの選択	18:00~ バーニング・ゴースト
11/11(木)	14:00~ ルーベ、嘆きの光	18:00~ あの頃エッフェル塔の下で
11/12(金)	14:00~ 涙の塩	17:45〜 思春期 彼女たちの選択
11/13(±)	14:00~ ジャック・リヴェット 夜警	17:30~ パリはわれらのもの

※上映作品の紹介は、作品提供先の情報を其にしています。 ※当日の上映分数は、ここに掲載したものと多少異なる場合があります。 ※作品の状態により、上映素材が変更になる場合があります。 ※上映開始30分後からの入場はおことわりします。

トークあります!

10/24(日)10:30~の上映後と、14:30~の上映前に 坂本安美氏(アンスティチュ・フランセ日本 映画プログラム主任) によるトークがあります。(約30分)

ソフィー・ルトゥルヌール特集:コメディの産科学

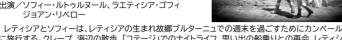
Sophie Letourneur, obstétrique du rire

ヴァカンスや映画祭、旅でのエピソードや友人たちの体験など、生の素材から着想を得て、そこから丹 念に脚本や台詞を練り、そして実際の場所やシチュエーションを活用しながら実験的な撮影を行う。 ジャック・ロジエの作品を想起させもするそうした手作り感覚の独創的な映画作りで、迷いながらも自 由に、前に向いて生きる人々を描いたコメディを発表し続けている若手女性監督ソフィー・ルトゥルヌー ル。フランス本国をはじめとして世界各地で大人気の最新作『奥様は妊娠中』を含めた3本を紹介しま

■10/24(日)10:30~ ■10/28(木)14:00~(2作品・110分) 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

思い出の船乗り

Le Marin masqué 2011年 フランス 35分 白黒 Blu-ray 日本語字幕 監督/ソフィー・ルトゥルヌール 出演/ソフィー・ルトゥルヌール、ラエティシア・ゴフィ



に旅行する。クレープ、海辺の散歩、「コテージ」でのナイトライフ、思い出の船乗りとの再会、レティシ アの甘く切ない若き日の恋物語。

セックス・アンド・ザ・フェスティバル Les Coquillettes

2013年 フランス 75分 カラー Blu-ray 日本語字幕 監督/ソフィー・ルトゥルヌール ニョン ノンコー パーラルメール 出演/カミーユ・ジュノー、キャロル・ル・パージュ、 ソフィー・ルトゥルヌール、ジュリアン・ジェステール、



恋に悩む不器用な愛すべき三人娘がロカルノ国際映画祭に向かう。自分の作品を発表しに来たはずが、ミーハーなソフィーは有名俳優ルイ・ガレルに夢中、ロマンティックなカミーユは不可能な恋物語を夢見、実用的なキャロルはただ"男と寝たい"だけ・・・。フラッシュバックとともに夏の体験を回想 一人会う三人娘たちのお喋りによって、映像と言葉が、記憶と現在が混ざり合っていく。

■10/28(木)18:00~ ■10/31(日)14:00~

鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、中学生無料

Énorme

2020年 フランス 101分 カラー Blu-ray 日本語字幕 R12+ ※12歳未満の方は入場できません。

監督/ソフィー・ルトゥルヌール 出演/マリナ・フォイス、ジョナタン・コーエン ジャクリーン・カコー



クレールは世界的な天才ピアニスト。夫でマネージャーのフレデリックと共に日々世界中を飛び 回っている。子供は持たない、それが夫婦の共通認識だったが、40歳を迎えたフレデリックは、父になりたいとの強い思いに駆られ、クレールの避妊薬に細工をしてしまう…。

作り、フランス映画の境界を揺るがしているひとりである」ーマチュー・マシュレ

ジャン=フランソワ・ステヴナン特集:逃走の悦楽

Jean-François Stévenin, délices de fuites

ゴダール、トリュフォー、リヴェットらヌーヴェルヴァーグの映画作家たちのもとで助監督を務め、俳優 としても数多くの作品に出演してきたジャン=フランソワ・ステヴナンは、3本と寡作ながら、その監督 作品が熱狂的な人気を得ており、2018年にはデジタルリマスター版でリバイバルされ、さらに評価、人 気が高まっています。今年、7月27日に惜しくも亡くなったステヴナンの監督作、そして出演代表作『走 り来る里」を日木初上映します。

「これほどまでに特異な魅力を持つステヴナンの映画は何と並べることができるだろうか? フランス では彼がアシスタントについたジャック・ロジエ、アメリカでは彼が師匠とみなすジョン・カサヴェテスだ ろう。この二人の師匠にならい、ステヴナンの映画作りは徹底的に冒険的だ。社会や映画の規則を放棄 し、一見カオス的に見えながら、所作、そして編集は非常に的確である。生まれ故郷のジュラで山やアルコールを愛し、犬と一緒に歌う人々たちの驚くべき集まり、ステヴナンしか見せることができないフラン ス、世界が広がっていく」―マルコス・ウザル

■10/24(日)14:30~ ■10/27(水)18:00~

鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

防寒帽

Passe montagne 1978年 フランス 110分 カラー Blu-ray 日本語字幕 監督/ジャン=フランソワ・ステヴナン

出演/ジャン=フランソワ・ステヴナン ジャック・ヴィルレ、イヴ・ル・モワニュ



田舎に住む物静かな男セルジュは、パリからやって来たジョルジュと出逢う。ジョルジュは、友人た ちに見捨てられ、車が故障して困っていた。ジョルジュは、修理工場で車を直してくれたセルジュと 共に山脈地帯ジュラを旅することに…。やがて2人の間には不思議な友情が芽生える。2人の男がフ ランスの山岳地帯を西部劇さながらに旅するロード・ムーヴィー

■10/26(火)14:00~ ■10/31(日)10:30~

鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

男子ダブルス

Double Messieurs 1986年 フランス 90分 カラー Blu-ray 日本語字幕 監督/ジャン=フランソワ・ステヴナン 出演/ジャン=フランソワ・ステヴナン イヴ・アフォンソ、キャロル・ブーケ



堅実な生活を送っていたフランソワの許に、映画のスタントマンをしている昔からの友だちレオが 訪ねてくる。いつまでたっても少年のようなレオとフランソワはもう1人の仲間に再会しようと出発 するが、グルノーブルで彼らを迎えたのは、彼の美しい妻、エレーヌだった。2人はエレーヌを「誘拐」 する羽目になり、3人の波瀾に満ちた旅が始まる。

■10/27(水)14:00~ ■10/30(土)18:00~ ※10/30(土)高校生無料 鑑賞料/大人510円、シニア(65歳以上)250円、高校生250円、小・中学生無料

Mischka

2003年 フランス 116分 カラー 35mm 日本語字幕 (国立映画アーカイブ所蔵作品) 監督/ジャン=フランソワ・ステヴナン

出演/ジャン=ポール・ルシヨン、ジャン=フランソワ・ステヴナン、サロメ・ステヴナン ジョニー・アリディ



夏のヴァカンスが始まる頃、高速道路のサービスエリアで置き去りにされた老人を迎えた看護人 ジェジェーヌは、老人を"ミシュカ(クマちゃん)"と呼び、5年間、音信不通の娘を一緒に訪ねる旅に 連れ出す。そこに、幼い弟レオと共に家出し、父を探している少女ジャンヌと女性ミュージシャン、 ジョリ=クールが加わり、疑似家族の絆で結ばれたら人が、海に向って旅を続けていく。



■10/26(火)18:00~ ■10/30(土)14:00~ ※10/30(土)高校生無料 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

走り来る男

Peux de vaches 1988年 フランス 87分 カラー Blu-ray 日本語字幕

サンドリーヌ・ボネール、ジャック・スピエセル



北フランスのある田舎町、ジェラールは兄とともに酩酊し、農場に火事を起こしてしまい、たまたま そこにいたホームレスが命を落としてしまう。10年後、美しいアニーと結婚し、娘ができ、新しい農場を持つジェラールのもとに刑務所から出所した兄が戻ってくる。撮影はヌーヴェルヴァーグを支えた 名匠ラウル・クタール。1989年カンヌ国際映画祭ある視点部門出品作品。

『防寒帽』を見てステヴナンのファンになり、彼のための映画を撮りたいと思っていた。帰還する 男を通して、攻撃的、暴力的な側面もある現代の田舎を浮かび上がらせ、家族の中に潜むものを触 発したかった。そして(アニエス・ヴァルダの)『冬の旅』で発見したサンドリーヌ・ボネール、そして弟 役にジャック・スピエセルを見出し、映画は始動し始めた」ーパトリシア・マズィ

エマニュエル・ムレ特集:愛する術

Emmanuel Mouret, l'art d'aimer

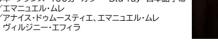
恋愛の情熱、欲望、感情のほとばしり、あるいはその脆さ…。言葉にすることから生まれる行動、アク ション、あるいはその間のずれを優雅に、コミカルに、そしてメランコリックに描くエマニュエル・ムレは、 サッシャ・ギトリやエリック・ロメール、あるいはウッデイ・アレンを引き合いに出され、ラブコメディの名 手として一作ごとにその評価が高まっています。大変評価が高く、セザール賞13部門でノミネートされ た最新作『言葉と行動』、そしてムレ自身が主演している代表作の1本『カプリス』を上映します。

■10/29(金)14:00~ ■11/2(火)18:00~

鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

Caprice

2015年 フランス 100分 カラー Blu-ray 日本語字幕 監督/エマニュエル・ムレ 出演/アナイス・ドゥムースティエ、エマニュエル・ムレ



教師のクレマンは、ひょんなことから、大ファンだった有名女優アリシアと付き合うことに。順調に見えたアリシアとの付き合いだが、カプリスという若い女性が登場し、複雑な展開に…。『アリスと市 長』などで高く評価されている若手仏女優No.1の誉れ高いドゥムースティエと、ポール・ヴァ ヴェンとの新作『ベネデッタ』が待ち望まれる、こちらも旬の女優エフィラ、その2人が演じる魅力的 な女性の間で揺れ動く内気な男性をムレ自身が演じるチャーミングなラブコメディ。

■10/29(金)18:00~ ■11/2(火)14:00~

鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

言葉と行動(ラヴ・アフェアズ) Les Choses qu'on dit, les choses qu'on fait 2020年 フランス 122分 カラー Blu-ray 日本語字幕

監督/エマニュエル・ムレ 出演/カメリア・ジョルダナ、ニールス・シュネデール エミリー・ドゥケンヌ、ヴァンサン・マケーニュ



2人の男女が互いの身に起きている愛の物語を語り合う。欲望と愛情の違いとは? 既婚の相手に 対し、一歩踏み出せるか? 成就しなかった恋に再挑戦できるか? 多様な想いが交差する、軽やかで 深淵なる愛のタペストリー。東京国際映画祭では英語タイトル『ラヴ・アフェアズ』で上映。

「愛の中で最後に受け入れる他者性、演技の中での自己変容、自己放棄の可能性に自分自身が驚くことを許すための究極の目算:これらすべての名にふさわしい演出は決してその探求を飽きるこ とはない」一シャルロット・ガルソン

マルコス・ウザル ベスト・セレクション2019-2020

マルコス・ウザルが2019年、2020年のベスト作品としてセレクトしたアルノー・デプレシャンの『ルー べ、嘆きの光』など4本に加え、デプレシャンの『あの頃エッフェル塔の下で』を上映します。

■11/5(金)18:00~ ■11/11(木)14:00~

鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

ルーベ、嘆きの光

Roubaix, une lumière 2019年 フランス 120分 カラー Blu-ray 日本語字幕 監督/アルノー・デプレシャン 出演/ロシュディ・ゼム、レア・セドゥ

サラ・ファレスティエ、アントワーヌ・レナルツ



クリスマスの夜、フランス北部の街ルーベで警察署長のダウードと新米刑事のルイは放火事件を捜 査していた。そんな中、ある老女性の遺体が発見され、同じ建物に暮らすクロードとマリーを署に連 行する。名匠デプレシャンが、生まれ故郷ルーベの警察署の様子を記録したドキュメンタリーから着 相を得て、現地の住民や警察官たちとプロの俳優たちを共演させて揚り上げた初のフィルバ・ノワー ル。2019年カンヌ国際映画祭コンペティション出品作品。ダウード警察署長を演じたロシュディ・ゼ

ル。2019年カンメ国際映画デュノハフィンコン山田IITPIHO・ノートの日本・ストールはセザール賞最優秀男優賞受賞。 「デブルシャンがこの映画で行っているのは、ダウード署長と同様、曖昧なるものに光を注ぎ、縺れたものを解きほぐそうとするだけであり、そこに道徳や美を判別しようとすることでは一切ない。そう、まさに古典的映画が探求したように。(…)重要なのは贖罪ではなく、それよりもっとシンブルなことだ。つまり自らの中の漠然とした、清暗い部分を光で照らし出すことによって、心の平静を得る こと。その結末がどんなに悲劇的なものになろうともエーマルコス・ウザル

■11/5(金)14:00~ ■11/11(木)18:00~ 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円

あの頃エッフェル塔の下で

Trois souvenirs de ma jeunesse

2015年 フランス 123分 カラー Blu-ray 日本語字幕 R15+ ※15歳未満の方は入場できません。

出演/マチュー・アマルリック、カンタン・ドルメール、ルー・ロワ=ルコリネ、アンドレ・デュソリエ

恋愛映画の金字塔『そして僕は恋をする』から20年の時を経て、人生も半ばを過ぎた主人公が、恋 に生きた青春の日々を追憶する。長い海外生活を終えて故郷フランスへ戻ることになった外交官で 人類学者のポールは、パスポートに問題が見つかり空港で止められてしまう。自分と同じ名前のパスポートを持つ男に共産圏のスパイ疑惑がかけられていると聞いたポールは、心の奥にしまい込ん でいた青春時代の思い出を呼び起こしていく。2015年カンヌ国際映画祭監督週間にてSACD賞を 受賞。



■11/6(土)14:00~ ■11/10(水)18:00~ ※11/6(土)高校生無料 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

バーニング・ゴースト

Vif-argent

2019年 フランス 106分 カラー Blu-ray 日本語字幕 監督/ステファン・バチュ 出演/ティモテ・ロバール、ジュディット・シュムラ

ジョロフ・エムベング



幽霊のジュストは自分のことが見える人々を探して、パリの街をさまよい歩く。死後の世界へ旅立 つ人々のために、彼らの最後の思い出を集めていると、生身の女性アガトに巡り合う。幽霊と人間の 恋の行方は…? ジャン・コクトー作品を思わせる幻想的な映像が味わい深いゴーストストーリー。 2019年カンヌ国際映画祭ACID 上映作品、同年ジャン・ヴィゴ賞受賞。 「感情は直ちに沸き起こるわけではなく、物語の奥深くからゆっくりと生まれてきて、熱狂的ロマン

チスムに包まれたフィナーレを機にすべて押し流されていく、若々しいまでの熱気を帯びて」ーマ

■11/7(日)10:30~ ■11/12(金)14:00~

鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

Le Sel des larmes 2020年 フランス、スイス 100分 白黒 Blu-ray 日本語字幕

監督/フィリップ・ガレル 出演/ロガン・アンチュオフェルモ、ウラヤ・アマムラ アンドレ・ウィルム



地方に住む若者リュックは、美術工芸大学の試験を受けるためにパリを訪れ、偶然出会ったジャミラという女性と恋に落ちる。故郷に戻ったリュックはかつての恋人ジュヌヴィエーヴに再会し、2人

はよりを戻すが、その頃ジャミラもリュックとの再会に胸を焦がしていた。 「あらゆる点から考えて、より限られた製作体制(少数の登場人物、短めの作品を短い撮影期間で 「あらゆる点から考えて、より限られに要作体制(少数の登場人物、短めの作品を担い嫌怠利間で 撮る)へ回帰し、それが方法として定着してから、つまいジェラシー』(2010年)以来、フィリップ・ガ レルは無駄を削り、省略し、最も重要なもの、核心へと一気に突き進んでいく、そしてそのことが作 品を非時間的なものとし、恋人たちを親密に結びつけることになる。『涙の塩』は、それぞれの挿話 が、写真機のシャッターの動きを想起させるようなデクパージュや編集によって、ほとんどまばたき のように開き、閉じていくその様によって目が眩むように魅惑的である」一シャルロット・ガルソン